

保護者等向け 児童発達支援評価表

公表日：2026年2月17日

事業所名：児童発達支援 アイビーキッズ布田

対象人数（保護者）38人 回答者数 35人 回収 82%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見(抜粋)	ご意見を踏まえた対応	
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	33	2					
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	31	1		3	どの先生も子どもに丁寧に接していただき専門性も高く、保護者として大変感謝しています。職員の配置数で困ったことはないですが、先生方が働きやすい過不足ない配置を望みます。	お子様が安全に、そして十分に活動できるスペースの確保は、支援を行う上で大変重要です。お子様一人一人に適切な支援を提供できるよう、創意工夫を重ねてまいります。	
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	33	2					
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	35						
適切な支援の提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	31	3		1	子供が今興味を持っている分野を伸ばすようにお願いし、対応してもらっています。先生によって差があります。	外部講師を招いた専門研修や、専門的知見に基づいたアプローチを積極的に実践しています。今後も保護者様との対話を重視し、より精度の高い支援を目指します。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	34			1			
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	35				人の入れ替わり自体がわりとあり、また毎回担当の人が変わるので、「子供を理解する」ということについては特に配慮していただきたいと思っています。	計画作成のプロセスにおいて、どのような分析に基づきその目標を設定したのか、具体的にわかりやすい根拠を示しながら、合意形成を丁寧に行う体制を徹底してまいります。	
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	33	1		1			
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	35						
保護者への説明等	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	31	4			少しだけ同じようなことをやっているようにも見えます。	療育内容確認の頻度を高め、多職種によるカンファレンスを通じて、常に『今』のお子様にとって最適な支援へとアップデートし続けるよう、職員の意識とスキルの向上に努めてまいります。	
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	18	3		4	10	あるなら案内が欲しいです。保育園訪問してくださって、担任保育士とも情報を共有していただけてとても助かりました。	交流機会の確保は、お子様の社会性の発達やインクルーシブな地域づくりの観点からも大変重要だと認識しております。今後、検討してまいります。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	35						
保護者等	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	35						
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	31	3		1	1	機会があったものの、ペアレントトレーニングが平日しかない日程なので働いていると参加できないのが残念です。アイビーキッズを卒業した小学1年生の保護者の方々の話を聞く機会を設けていただき、就学に向けての情報を得ることができてとても良かったです。	参加しやすいよう、オンライン形式での勉強会や、送迎時の短時間ミニレクチャーなどを企画し、より気軽に参加・相談できる体制を整えてまいります。
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができてきていると思いますか。	33	2					
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	32	2		1	1	支援計画作成などの面談以外でも、たまに1対1で「最近どうですか？」など軽く面談する時間を設けていただけたらとても嬉しいです。親にも優しい先生方なので、子どもの良い点を伝えてくれることが多いですが、先生方から見た子どもの課題や家庭でもっと取り組んだ方がよいことなども今よりももう少しだけ多く教えていただけると大変有難いです。	お迎え時などの短い時間でもスタッフから積極的にお声をかけをし、お子様の良い変化や気になる点をお伝えする時間を意識的に設けます。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	34	1					
非常時等の対応	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	17	8	3	7	7	卒業生の懇談会の機会があったが、1番聞きたかった支援級入学の子の話があまり聞けなかったのが残念です。家族への支援あります。きょうだい向けのイベントはないので、あると嬉しい利用者さんはいるかもしないです。	お子様の発達支援と同時に、ご家族全体へのサポートも私たちの重要な役割です。今後は保護者様が気軽に参加できる座談会や兄弟姉妹が参加できるイベントの企画などの実施を検討します。
	19 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	31	2		2			
	20 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	35						
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	28	2		5			
満足度	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	34	1			作成した作品を事業所に飾る際は、作品へのフルネームの記載は避けていただけるとありがたいです（知られることを避けたい人もいます）。	掲示物へのフルネーム記載を廃止し、イニシャルやマーク表記への切り替え、または裏面記載への運用変更を即時実施いたします。	
	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	31	1		3			
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	33	1		1			
	25 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	35						
満足度	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	28	1		6	事故等の発生がないため不明だが、今後何か発生した際に確り対応いただけるだろうとの安心感があります。	事故の未然防止に全力を尽くすとともに、発生時には保護者様の不安を最小限に抑えられるよう、迅速かつ丁寧な対応を全スタッフで徹底してまいります。	
	27 子どもは安心感をもって通所していますか。	35						
満足度	28 子どもは通所を楽しみにしていますか。	30	3		2	行くには行くが教室に入らないうちが数度ありました。ほとんど嫌がることはなく通っています。	『次も行きたい』と思える温かく活気ある場所づくりを継続してまいります。	
	29 事業所の支援に満足していますか。	32	2		1	1	共働きの身としては、療育によっては設定されている時間帯が厳しいです。団体の時間をもう少し通いやし時間帯に設定して欲しいです。	運営計画や職員採用の際の重要な課題として共有させていただきます。